

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

宮崎県西臼杵広域行政事務組合 日之影町国民健康保険病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	3	-	訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	4,378	第2種該当	-	13：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

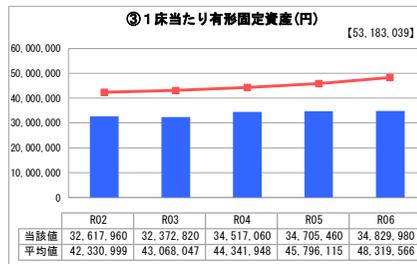
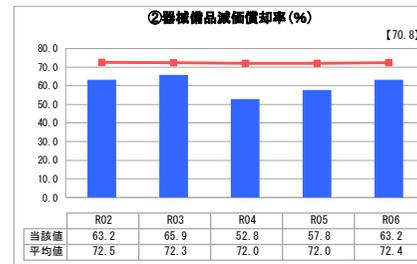
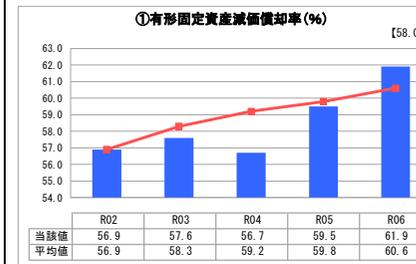
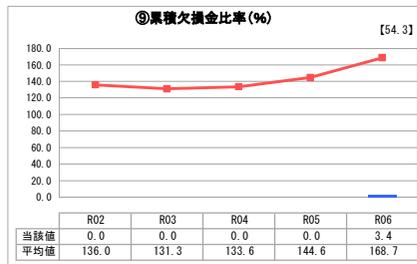
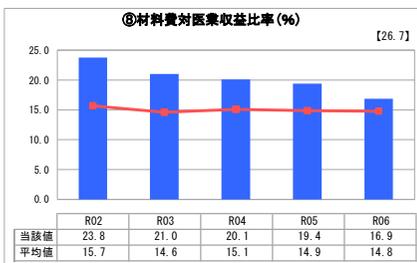
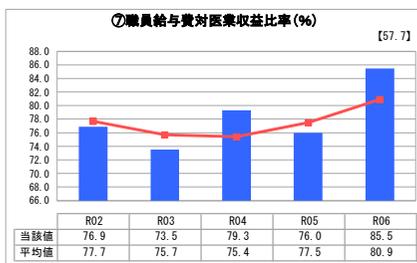
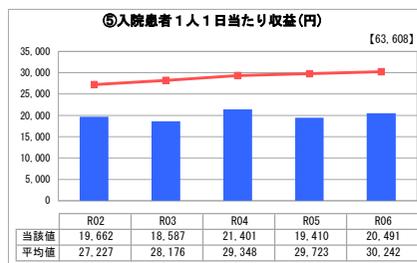
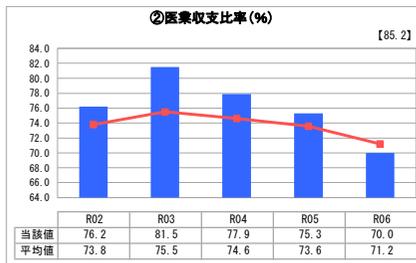
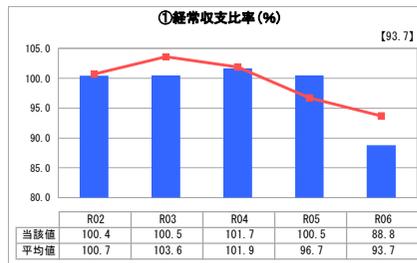
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
-	50	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	50
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	44	44

**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の病院・ネットワークを基盤)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

### I 地域において担っている役割

令和6年4月に西臼杵3町（高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町）の公立病院を一部事務組合の組織として経営統合し、一体的な経営により3病院間の連携強化を行い「長期的に持続可能な医療提供体制の仕組み」を構築している。

山間へき地にある当院は、町内唯一の病院であり救急指定医療機関でもある。

地域における「かかり付け医院」として役割を担ってきたところであり、この役割を継続するとともに、さらに身近な医療機関として、へき地医療や救急医療など地域医療を支えるほか、地域包括医療・ケアの拠点として活動を行うなど町民が健康で安心して暮らせるよう保健・医療・福祉の包括的視点での取組みを推進する。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性について、経常収支比率、医療収支比率及び修正医療収支比率は、全ての数値において類似病院値平均及び全国平均と比べると下回っている。

病床利用率は、前年度より利用が上がり実績値75%で類似病院平均値及び全国平均と比べると数値が上回っている。しかし、入院患者1人1日当たり収益性を見ると当院の実績は類似病院平均値及び全国平均と比べると大きく下回っている。

職員給与費対医療収益比率は、当院の実績値は類似病院平均値及び全国平均と比べると大きく上回っている。

医療収益は前年度より増えたものの医療支出も前年度より大幅に増え特に職員給与費が顕著であり、そのため経常収支が悪化したことにより累積欠損金が発生した。

#### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産の減価償却率は、類似病院平均値及び全国平均より上回っている状況にあり、保有資産の使用年数が耐用年数に近づいている状況にあるため、計画的に病院施設や設備の更新を実施する。

器械備品の減価償却率は、類似病院平均値及び全国平均より下回っている状況である。医療需要の変化などを踏まえ、長期的な視点で計画的に適正な規模の機器の導入や更新を行う。

### 全体総括

医療収益を確保することが難しいなか、適正な病床機能の見直しや経費の削減に取組むことで健全な病院経営を進めていく。

当地域の将来の人口予測は、少子高齢化の深刻化が予測され、人口減少の一途を辿り患者数の減少、それに伴って医療収益の減少が見込まれる。

このような状況の中、地域医療構想に基づいて当院は慢性期の病床機能に特化・再編し、令和7年4月に一部病床機能の見直しをした。（療養病床40床、地域包括ケア病床10床の計50床から療養病床38床、地域包括ケア病床12床の計50床へ変更）

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。